

LNGキャリアー

三菱重工殿に引き続き
川崎重工殿でも
ミラクルボーイが
採用されました

積載容量
145,000 立方メートル

型幅:約 50 メートル
全長:約 300 メートル

2003 年現在、
世界最大級の
天然ガス運搬船です。



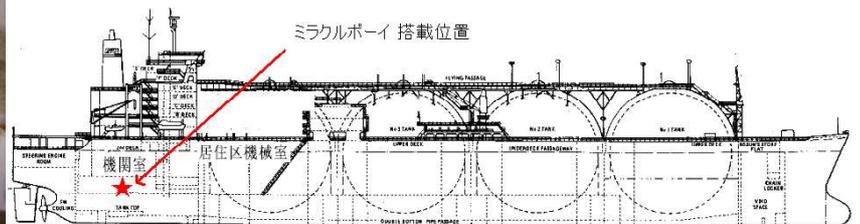
- ・ 濾過装置納入先
株式会社 川崎造船
坂出工場
- ・ 船主
東京ガス株式会社
東京エルエヌジータンカー
- ・ 運航管理
株式会社 商船三井



設置場所

搭載されているミラクルボーイは、SRC-8112-70V型です。
川重様では従来からの清浄機と区別するために、当濾過装置を、「L0ファイナフィルター」と呼んでいます。(L0= Lubricating Oil)

濾過装置は機関室4THデッキに設置され、サンプタンクとヘッドタンクのオイルを濾過処理します。
ヘッドタンクには、ブラックアウト時(主機・補機の緊急停止)に惰性で船が20~30分進む間に、空回りするスクリューに連動するタービンや減速機へ、落差により供給するオイルが入っています。



概要:

天然ガス運搬船は運航中に蒸発したガスを燃料としてスチームを作り、タービン・スクリューを駆動して推進力とします。

ミラクルボーイ濾過装置はタービンと減速機の潤滑システム共用油を、新油レベルに維持し、オイル交換を不要にします。

搭載の目的: オイル交換の廃止

三菱重工業様に続き川崎重工業様でも、重要なタービンL0管理に従来の濾過技術である遠心分離等から、ミラクルボーイ濾過装置をご採用いただくことになりました。

川崎重工様では2001年建造分からスペックインされています。
特殊技術により生産される交換用エレメント等の部品が「運用開始後30年間調達可能である」という基準対応品と認定されました。



搭載の目的: 安全性

例えば、タービンエンジンが故障して船が座礁。
運悪くガスが漏れて爆発したら ベイエリアの一带が消滅する。
といったリスクを含む船なので、安全は最重要課題です。

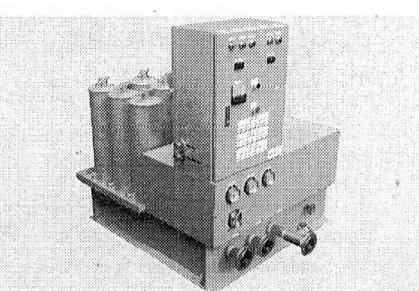
このように非常に危険性の高い船の、重要なオイル管理を、ミラクルボーイ濾過装置が担当している責任を自覚し、今後も最高の信頼性をご提供するために日夜努力を続けて参ります。

陸上のタービンにも

船のスチーム・タービンエンジンの心臓部は、工場の発電タービンと同様の機構です。
26,000時間稼働して、新油よりも高い清浄度を維持しているデータもございます。

お気軽に資料をご請求下さい
日本濾過工業株式会社

世界最大のLNG運搬船で積載量は一四万五千立方メートル、オイル交換が不用となる経費削減とガスを満載する船の安全性向上を目的として濾過装置が評価されての採用となった。



◎ (静岡通信) 濾過装置製造の日本濾過工業(株)(富士市伝法二三四、佐々木英治社長)の濾過装置「ミラクルボーイ」が川崎重工業のLNG運搬船のタービンと減速機の潤滑システム用に採用された。

日本濾過の濾過装置
川重LNG運搬船に